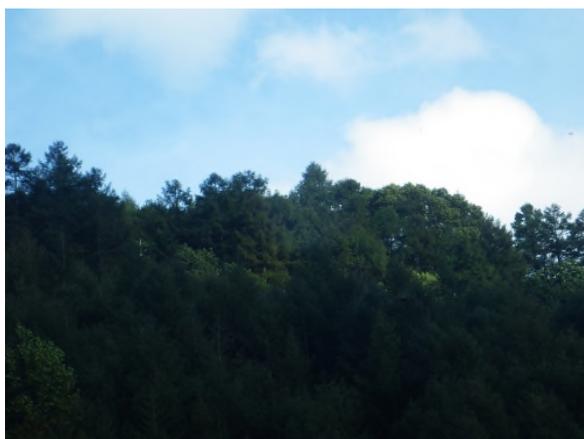


笠山クロベ希少個体群保護林

管轄森林管理局・署	中部森林管理局・北信森林管理署
所在地	長野県長野市戸隠
面積	4.29ha
設定年	平成2年4月1日（平成29年4月1日 変更）
保護林の概要 設定目的)	クロベを主体とする天然林は、ウラジロモミ、カンバ類が混交しているものの非常に珍しく、学術的に貴重であることから、この個体群に保護・管理を図る。



モニタリング調査の概要

実施年度	令和元年度
調査項目	樹木・林床植生の生育状況調査
調査手法	クロベ群落に設定された調査プロットにおいて、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。
結果概要	クロベ中心の群落が維持されており、保護林の健全性が維持されていると判断された。ただし、クロベの小径木及び稚樹が少なく、ウラジロモミの小径木が増加傾向にあった。調査プロットはウラジロモミの優占する林分と近接しており、土壌の発達に伴いウラジロモミ等の優占する群落に遷移していく可能性がある。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。